

「医療専攻」たより



新潟県立新潟西高等学校 Vol.1 令和2年6月30日

医療業務に携わる人材（看護師・助産師・保健師・医療検査技師・診療放射線技師等）育成のための進学指導を行います。
→ 新潟大学医学部保健学科、新潟県立看護大学、新潟医療福祉大学、新潟青陵大学、長岡崇徳大学等の進学を目指します。

○令和元年度修了式

6月11日（木）16：10～ （本校社会科教室）

新型コロナウイルスの影響で「医療専攻発表会」は中止となりましたが、この日、第7期生（3年生）20人の「修了式」が行われました。校長先生から、一人一人に修了証を手渡していただき、「最初の講演会で教わった“学び続けることの大切さ”を思い出し、進路実現に向けて勉学に励んでください」とのお言葉をいただきました。



○令和2年度開講式

5月29日（金）16：15～ （本校社会科教室）

新年度、医療系の職業を目指す第8期生（2年生）の本格的なプログラムがスタートしました。開講式冒頭、校長先生から「医療従事者としての心の育成と学力の定着、そしてチームワークを大切にしてコミュニケーション能力も高めてほしい」と励ましていただきました。一人1分の決意表明



では、緊張しながらも一人一人がしっかりと将来の目標や抱負を述べることができました。今年のメンバー11人が希望しているのは、看護師・理学療法士・診療放射線技師です。1年間切磋琢磨して学んでいきます。

○医療講演会 6月4日(木) 16:05～(本校社会科教室)

講演：『皆さんは誰とどこで過ごしたいですか

～今、医療職にできること～ 』

講師：石井純子先生(西蒲中央病院訪問看護ステーション
同病院みさと訪問看護ステーション総括所長・看護師)



西蒲中央病院訪問看護ステーションより訪問看護師の石井純子先生をお迎えしました。

訪問看護師とは、患者様の自宅にうかがい、健康状態の確認や栄養指導などを行い、医師と協力して病気や怪我のケアや診察の補助も行う看護師

師のことです。講演では、子どもを産んだ後に難病になられた患者様との具体的な関わりの様子を、スライドや映像でわかりやすくお話ししていただきました。訪問看護師が患者様にとってどれだけ心と体の支えになっているか、看護の仕事の多様さとそのやりがいを、改めて学ぶことができました。リアルな看護師の仕事の様子に、みんな興味津々でした。

生徒の感想



● 今回の講演を聞いて、私は改めて医療職の幅広さを実感しました。実際の医療サービスを利用している方の映像では、看護師さんが笑顔で楽しそうに患者さんとコミュニケーションをとっていました。訪問看護師は患者さんの生活を重視した医療を提供できるので、その分信頼や絆は深まると思いました。

患者さんの不安や悩みもケアする訪問看護師の役割はとても大きい、と感じました。

次は、7月に「ラジエーションハウスのRT」という講演会があります。

